

第10回地域教育実践交流集会 mail 感想

仙波さんが、タクシー経営者であることを初めて知りました。てっきり、先生関係の方かと思っておりました。(勝手な思い込みですみません。)

分散会の発表者の方とかにも、お礼方々感想を聞いてみますね。個人的には、ふせんメモにも書きましたが、「公民館主事の経験中、知り合った公民館主事(元含む)に、この会でお会いできることは、心強い限り(うれしいこと)」と思いました。また、今年も「学び(人のつながりづくりの大切さ)の多い集会だった」と思います。

石原 善久

2日間、お世話になりました。ありがとうございました。

初めての参加でしたが、みなさんのおかげでとても楽しく意義深いものとなりました。分散会は少人数で発言しやすく和やかな雰囲気良かったです。本当にあっという間に時間が経っていました。活動のジャンルは違っても共通する内容、課題はたくさんあり、今後のサークル活動のヒントがいっぱいでした。そして、なによりみなさんのパワー、情熱のすごさに驚き、たくさんの刺激を受けました。ありがとうございました。またお会いして、お話ししたいです。

石原さんには、私たちがスムーズに発表できるよう事前にメールやお電話をいただきありがとうございました。お心遣いうれしかったです。みなさん、年末年始お忙しいことと思いますが、くれぐれもお身体にお気をつけください。次回は、私もパワフルになってみなさんにお会いしたいと思います。2日間本当にありがとうございました。

児玉 真弓

大洲では、大変楽しく実りのある会にさせていただき、本当にありがとうございました。また、東予ブロック集会も意義ある会にしていくべき準備を進めていきたいと思います。

これからもよろしく願いいたします。

東予教育事務所 谷口晃

北海道の五十嵐です。

土日の交流集会は本当にお世話になりました。ありがとうございました!! 愛媛パワーに圧倒された2日間でした。

分散会では、私自身たいした内容の発表ができませんでしたが、あっという間の3時間でした。もっともっと時間をかけて話をしたいと思いました。また、「北海道の人間はおとなしい・・・」とよく言われますが、是非、今回の交流集会を見習い、北海道でも熱い会を行うことができれば、と意を決して帰ってきたところです。

さて、搭乗券をPDFにしてお送りいたします。また、帰りがバタバタとして「ポストイット」を貼って帰るのを忘れてしまったので、こちらPDFにしてお送りいたします。(遅いかもかもしれませんが・・・)

「人のつながりが、新たな取組をつくる」とのお話がありました。北海道の地においても、新たな取組ができるよう頑張ってください。今後とも、何卒よろしくお願ひいたします。

大変お世話になりました。とても、充実した二日間でした。仙波さんがいなければ実現できなかった集会でした。本来なら10回を終えたのを区切りに仙波さんの慰労会をしないといけないと思っています。私も現職最後の年に、出番を与えていただき、感謝しています。十分なことはできませんでしたが、教員生活の最後に、地域と教育の在り方を考えさせていただき、自分の中で、学校教育と地域教育について整理することができました。時間をかけて、このことは文章化せねばと考えています。来年からは、地域人として、自分が住んでいる地域をステージに地域教育に取り組んでいければと考えています。集会で集まった方の生き方を参考に、私なりの生き方で地域教育に取り組んでいきたいと考えています。10回の内、8回はスタッフとして参加させていただきました。有意義な会でした。

ところで、仙波さんのマンパワーでこの集会は行われてきました、事務局は本当に大変だと思います。ただ、仙波さんも言われていたように、これからのバトンタッチが重要な時期になりました。事務局を複数体制にして運営したらどうかと思います。(例：事務局リーダー、事務局サブ、事務局スタッフ<東予・中予・南予>3名、庶務会計、記録)そして、事務局長の負担を軽減すれば、継続も行えるのではないかと考えますがいかがでしょう。

手弁当の手作りの会をこれからもベースにできることをしていきながら、来年度も実現できればいいと思います。二日間、ありがとうございました。

遠藤 敏朗

第10回地域実践交流集会に初めて参加させていただきました。

徳島県教育委員会の岡本です。

2日間、大変お世話になりました。第7分散会では、地域おこし協力隊の方の実践発表や地域の方の実践発表を聞かせていただき、地域のため、子供たちのために情熱を持って課題解決に取り組まれている様子が伝わってきました。どの報告も「できない」というあきらめではなく、「どのようにすればできるか」ということを考えられて、前向きに取り組まれている報告でよかったです。

2日目のめざましトークやトークセッションも県外の方の実践や考えを聞くことができ、刺激をいただくことができました。質疑応答のとき、仙波さんの「学校教育きらい？信用してない？」発言はショックでした(笑)学校教育は勤務する教員がかわれば、取組も継続されないというのは、やはり課題です。

私の勤務していた学校もそうでした。地域に根付いた地元教員の存在は大きいと感じています。地域から学校にアプローチすること、学校から地域に出て行くこと、両方とも大切だと思いました。その中でお互いが意見をぶつけ合い、地域の課題や地域で育てたい子供の姿を共有していくことが、今の時代、重要だと感じます。

仕事をしていて高校生や大学生の意見を聞く機会はまったくないので、考えを聞けたり、質問されたり、交流の時間も楽しかったです。2日間、ありがとうございました。

こんにちは。返信が遅くなり申し訳ございません。この土日は大変お世話になりました。ありがとうございました。

発表者として今回参加させていただきましたが、発表内容自体、そんなに胸を張れるものではなく、そういう意味では第2分散会に参加された皆さんには申し訳なく思っております。

それでも、私自身としては、この二日間本当にいろいろなことを勉強させていただき、心から感謝しているところであります。特に、実行委員会の皆さんの熱意はものすごいものであり、その熱意こそが10回も続けられた一番の要因かと感じております。また、参加された皆様のうち、特に民間の方々のパワーこそが地域教育、地域活性化には不可欠であると感じ、行政としてももっともっと積極的に仕掛けなければいけないと同時に、そういう熱意ある方々とどう連携を図っていくべきか、これまで以上に真剣に考えなければいけないと思ったところです。また、高校生、大学生の若い方々もあんなに真剣に参加していることに感動すら覚えたところで、誰かも全体会で発言しておりましたとおり、日本の未来は明るいと感じました。

私は現在の部署に異動してまだ二年目であり、社会教育がなんたるか持論を語るだけの素養を持ち合わせておらず、もっともっと自己研さんが必要であると感じております。そういう意味では今回の参加はとても身になることばかりで、自分のこれからの業務にもきつと役に立つ、いや、役に立てなければと決意を新たにしております。

それと、多くの人と交流できたことも大きな財産になりました。このネットワークを絶やすことなく、これからも大切にしていきたいと考えております。今後ともご指導のほど、よろしく願いいたします。

帰りにきちんとご挨拶すべきところ、飛行機の都合で挨拶もせず退席したことをお許しく下さい。本当にどうもありがとうございました。

釧路市教育委員会 生涯学習部 宮下

いつもお世話になっております。

地域教育実践交流集会では、準備から運営まで、本当にお疲れ様でした。

実行委員の一員として、十分な働きができず、申し訳ございませんでした。しかし、一参加者としては、十分に楽しませていただきました。社会教育の会や活動に参加するたびに思うのですが、自分の価値観が変わってきていることを感じます。今回も、純粋な心で社会に働

きかけている若者や、子どものために、学校に働きかけたり、地域の伝統を守る活動をされたりしている方々と出会うことができました。「社会教育は学校教育の下請けではない」と言われましたが、全くその通りで、教員としての世間知らずがよく分かりました。また、飲み会で、西山先生と高知県の池田さんと濃い話をしてしまいました。これも楽しかったです。

感想としては、よい点ばかりです。もう少し研鑽をつんで、問題点が見えるようになりたいと思います。

機器の面で次回の改善点を一つ。実践発表のプレゼンで、音声（ビデオの音声やBGM）を流す報告者がいたのですが、対応が十分にできず、音声を流せなかったり、音量が小さく聞こえなかったりしました。現状で、音声出力に対して全てに対応することは不可能なので、次回は、「持ち込みのパソコンのスピーカーから、研修室で聞き取ることができる十分な音が出ることを確認してください。」と付け加えてもいいかもしれません。ご検討ください。これからもよろしくお願いたします。

愛媛県教育委員会事務局 中予教育事務所 社会教育課 教育専門員 森脇 和夫

本当にお世話になりました。ありがとうございました。春日市神田です。

本日は、こちらは雪がちらつき、だんだんと寒さが増しております。そちらも寒さが増しているのでは。

それを考えると、土日は寒かったとはいえ、好天に恵まれたともいえるでしょう。

さて、参加しての感想ですが、思いつくままで申し訳ありません。

- ・お土産のおみそ汁、早速、今日いただきました。ご説明のとおり、少し、甘みがありますね。とてもおいしくいただきました。
- ・さらにいただいた、志ぐれ。それはおいしくて、家族で奪い合いで、あっという間に無くなりました。※お土産は、本当にありがたいものです。
- ・送迎までしていただき、感謝でいっぱいです。
- ・全体を通じて、楽しい時間でした。みなさんのお気遣いや企画に頭が下がります。
- ・交流会では、自身が疲れていて、すぐに床につきましたが、翌日、数人に伺い、その盛り上がりは、十分に伝わりました。体調が万全でなかったことが残念でなりません。
- ・分散会は、たっぷり時間があって、質疑で深められることは、とてもいい時間設定でありました。であるならば、アイスブレイクの時間は、長かったような気がしています。もっともっと質疑の時間があれば、というのが本音です。
- ・武道館に長テーブルがありましたが、もっともっと、みなさんの活動資料、チラシなどありました、と思いました。出会いそこなっても、資料を手にして帰れば、問合せなども出来るかと思いました。
- ・2日目は特にトークセッションの壇上メンバに役者がそろい、高いレベルのトークがあり、とても満足しました。

・参加したみなさんの姿をみて、また、福岡の大会を思い描き、日本の未来は、このような場から！と心強く感じて、岐路に着きました。

本当にありがとうございました。

島根の大畑です。

今年も大変お世話になりました。

仙波さんに負けないよう、益田市の実践事例を毎年新たに発表し続けようと頑張っております。

さて今年度の感想です。

- 1 高校生の実践の内容の豊かさには、さらにレベルアップしていると感じました。
今、島根では、「教育の魅力化」を全県で進めています。その中で、高校の改革を進めています。しかし、全国の高校の「魅力化」が進み、島根の「魅力化」が陳腐化してくるのではないかと聞いています。益田市は、保幼小中高の垂直連携を「ライフキャリア教育」を掲げ推進しています。併せて、特に中高の学校外の社会教育での活動の場づくりを進める必要があります。
- 2 やはり、3時間の分散会は価値が高い取り組みだと再確認しました。
発表を聞いて回り、情報収集をするような学びのスタイルより、じっくりの話す時間があるほうが、学びの量が多きように感じました。
- 3 分散会をもっと対話が進む工夫がなされるといいのではと感じました。
若松さんのおこなったインタビューダイアログ的な空間にしてはどうでしょうか？
このためには、司会者の力量アップが必要ですが…。
- 4 各分散会での面白い事例の情報共有ができる場づくりがあってはどうか？
横浜の高校生のような事例について、面白い事例発表者を分散会からピックアップして、名刺交換の時間の前にでも紹介してはいかがでしょうか？
以上、気が付いたことを述べさせていただきました。これからもよろしくお願いします。

今回、特に参考になったのは、益田市の大畑氏がお話しされていました大人と子どもの接点となる「カタリバ」と「新・職場体験」です。大人になってから意識や考え方を変えるのは大変なことと実感していますが、子どものうちに様々な大人と関わり、地域のことや地元企業のことを知ってもらう機会が、その後の子どもたちへ大きな影響を与える取り組みだと感じました。また、行動しなければ何も変わりませんが、大畑さんの行動力や実践力、それに基づく伝える力を見習いたいと思います。

松山市役所 市民参画まちづくり課 網矢 宏明

(丹下)

○今回初めてこの集會に参加しましたが、まだ地域づくりに対する知識がないので、当初は不安に感じていました。しかし、実際に参加してみると様々な視点に気づくことができ、あっという間に時間が経っており充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

いつも大変お世話になっております。南日本ハム(株)の難波です。

先日の【第10回地域教育実践交流集會】におきまして、とても貴重な経験をさせていただきまされたこと、関係されます皆様へ心より感謝申し上げます。皆さまの、ご期待に添えることが出来たでしょうか。

参加させて頂きながら、愛媛の皆さまのお人柄、そしてエネルギーの大きさに感動致しました。誰かの事を思い、行動出来る、皆さまのその生き様に感動し、自分の糧となりました。

ひとは、ひとと繋がり、ひととなります。そんな当たり前のようだけど、その当たり前が難しい現代ですが、それに嘆かず、今を受入れしっかり向き合い、今我々に何が出来るのか、これからもポジティブに考え、行動をおこしていきたいと思っている所存です。本当にありがとうございました。

また、私どもで皆様に何かお役に立てる場面がございましたら、いつでもお声かけくださいませ。

今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。これからまた気温ぐんと下がるようです。皆さまにおかれましては、お風邪など召されませぬよう、どうぞご自愛くださいませ。

末筆ながら、皆さまのご健勝とご活躍を、心よりお祈り致します。

こちらこそ、お世話になりました。私は第10分散會の会場責任者でしたが、今までの中で一番室の高い協議がされたのではないかと思います。年齢構成のバランスがよく、報告の3本目を大畑さんにしたのも正解だったようで、地方でのキャリア教育の真の目的について深く議論できました。

また、交流會の二次會にあれほど多くの若者が残ったのも初めてで、おじさん・おばさんも負けてられないなど、エネルギーをいただきました。

課題は、集會への県内一般参加者が少なかったことです。南予の仲間にもっと声がけをしてこの出会いと学びを共有できるよう、来年は頑張ります。弟分の南予ブロック集會を、1月20日(土)の13:00から西予市の愛媛県歴史文化博物館で開催します。多くのご参加をお待ちしております。

追伸;大洲の当日資料1ページの若松実行委員長のあいさつ文データを送信いただけませんか。南予ブロック集會の当日資料に寄せさせていただきたいのです。よろしく願いします。

高光小 小池源基

今年も参加は夜からになってしまいました。手伝うことができず申し訳ありませんでした。

10年の月日は今思えばあっという間に流れた気がしています。その間、社会教育を取り巻く環境も子ども達との関係性も変化してきた気がします。交流集会は特筆すべきは若返りですね。自分も10歳年をとっているゆえ、余計に若者の存在が目につきました。そして、若者が自分の言葉で語っている姿はとても頼もしく思えました。小さくまとまるのではなく、社会の多くの人と出会い語り合うことで、相互に信頼感を持つことができれば新しい地域づくりに希望が見えてくるに違いありません。そのことが確信できた大会でした。

10年の区切りを経て、リセットするこの大会が来年度から新しいステージで動き出すことが本当に楽しみです。諸般にわたり支えてくださったみなさんに心より感謝申し上げます。ご苦労様でした。

関 福生

実行委員会に一度も参加しなかった西山です。

ポストイットに書きましたので、他に思い出したらまた書きます。今の形、参加したい人が参加する……最高のあり方だと思います。う〜〜〜ん、うまく言えないんですけど、市町教委に働きかけて参加を増やす、そのためには、県教委、生涯学習課が、社会教育の充実に本腰を入れる、金はなくてもやれるぞ！、社会教育は地域づくりにでっかい力を発揮するぞ！市町の社会教育担当者はこんな会があるのを知っているのか、……このあたりを市町の教育長会で知らしめてはどうでしょうか。ぜひ参画させてくださいという会になると思います。学校教育は絶対必要ですが、社会教育はなくてもいいんです。無くて世の中は回るんです。

でも、地域教育実践交流集会は今のままでもOKだとは思いますが、脱皮が必要な時期かもしれないかもしれません。10年を期に、新しい1ページに進むのもいいかなと思っています。西山個人は今のままでも十分OKですし、変わるのも大歓迎です。社会が目まぐるしく変わる今、それに対応するのも大事ですが、インターネットや機械では解決できない社会の課題に立ち向かうことも、誰かがどこかでやらなければならないことだと思います。アナログも大事です。

話は変わりますが、今年は、宴会部長に抜擢いただき、お酒の量が少し少なくなり、健康的でした。

谷川さん、武智さんと話したんですが、もしよかったら、3人に、またご指名ください。吉見さん、柳瀬さんも大歓迎です。来年も宴会係をご指名ください。歓迎ワークショップに殴り込みも可能です。早めに決めていただければ、今年以上のパフォーマンスを目指します。言い過ぎたかなあ！！

おはようございます。とっても楽しい週末を、どうもありがとうございました。自分は土曜日の半日しか居られませんでした。皆様のそれぞれの地域での努力や温かなお人柄に触れて、大変勉強になりましたし、本当に元気を貰いました。来年は是非、2日間通して参加できたらと思います。

様々な取り纏めや段取りはとても大きなご苦勞だったのではないかと思います。本当にありがとうございました。これからも楽しみにしています。

愛南町 武久

新居浜市 榎木です。

2日間本当にお疲れさまでした。去年からの参加ですが、今年も非常に濃い2日間を過ごすことができ、自身の新しい気づきや新しい人とのつながりを見つけることもでき非常にありがたい会だと感じております。なにより楽しい、それが一番です。今回も会の中で出会った人との新しい交流がすでに生まれつつあり、過去の仕事・活動の中にあつたつながりとこれからの仕事・活動でのつながりを結び付け直してくれています。事務局のご苦勞は大変なものがあると思いますが・・・大したお手伝いもできず申し訳ありません。

また、翌日に文科省の工藤さんとメールをやり取りしましたが、非常に刺激になった、愛媛ほど盛り上がっているところはないのではないかと感じておりました。私もそう思います。引き続きよろしく願いいたします。

先日は大変お世話になりました。二日間とても有意義な時間を過ごせました。

分散会の実践発表はともかく、「目覚ましトーク」に関してはあれでよかったのか、テーマからずれてはいなかったか少々不安が残りましたが…あのような場に出させていただいたことは、とてもいい経験になりました。

愛媛は熱いですね！あのような会を10年も続けていらっしゃること、敬服いたします。多くの人と出会い、話しても、話しても話さきれないほどの思いを共有し、「きっとまた会いましょう！」と得難い仲間を得ることができました。仙波様をはじめ、実行委員の皆様、運営に関わられた全ての皆様に感謝申し上げます。きっと今頃お疲れが出ているのでしょうね。ご自愛ください。

ありがとうございました！！

奈良市立富雄中学校区地域教育協議会 総合コーディネーター 新谷 明美

遅くなり、すみません。仙波さんとお会いできたのにお話しできなくて残念でした。まず、集まって来た方々の多さにびっくり。北海道にびっくり。鹿児島にびっくり。この集会は一体何なんだと！ どうして大洲に！高校生がいる！

分散会。発表者、それぞれ眼が輝いていました。熱のこもった語り。とどまることのない

語り。思いが伝導して、会場の皆さんがそれらをうまく受け止めていました。発言が発言を呼び、休憩をはさんでもずっと誰かがしゃべっていた。圧倒されました。私はただ聞き入るばかりで何も発言できませんでしたが、応援したいなとふと思いました。絶えず炎が燃え続けていくことを祈念いたします。ありがとうございました。

大洲市教育委員会生涯学習課 新

今年も実りある交流集会となりましたこと、仙波さん、長島さんの事務作業、そして、会場を整え、おいしい料理を作ってくれる国立大洲青少年交流の家スタッフの皆さまのおかげと深く感謝いたします。

県外組（神奈川）を同乗し送迎してくれた堺さん・土手内さん・谷川さん、ありがとうございました。車内ではそれぞれ盛り上がることができました。

縁あって市カ尾ユースプロジェクトに関わっていますが、全体会で中尾校長先生から評価をいただき、本当に感謝しています。横浜での関係者の感動はすごい状況になっています。市カ尾ユースプロジェクトは市カ尾中学生・市カ尾高校生が中心となり地域の大人が支えるというシステムで動いています。

5つのグループがそれぞれ考えて青葉区市ケ尾町の町おこしを企画・実動しています。中高生のしなやかで、大胆な発想と力に圧倒されています。

今回、参加した二人の高校生は交流集会後、こんなにも変わるのだろうか！というくらいの変化がありました。彼ら自身が「自分が変わった。」と語っています。たくさんの方が集い・語る、そして、大きなパワーが、変化の要因ではないかと思います。

分散会での事例発表、翌日の「めざましトーク・トークセッション」とも非常に内容があり、地域教育の大切さを感じるものとなっています。今年は浅野先生とアイスブレイキングの場に参加させていただきありがとうございました。“バニー リエ”、浅野先生から多くの学びをいただきました。

そして、毎年、交流会ではパフォーマンスの場をいただき有難いです。今回の♪みんな英雄♪を全体合唱できたことも意味あることではなかったかと思います。56の会の皆さま、演奏ありがとうございました。

来年も地域教育実践交流集会で皆さまにお会いできることを楽しみに、私も活動していこう！と決意を新たにしています。

武智理恵

まずは、地域教育実践交流集会の中で、我々ボーイスカウトの取り組みを発表させていただき、ありがとうございました。

分散会では他団体の方の興味深いお話を聞かせていただき、大変刺激になりました。また、自らの活動を振り返り、質疑応答などを行っていく上で沢山の”気づき”があり、新たな視

点を発見できました。今後も青少年の教育に少しでも寄与できるよう、自分自身の研鑽を積んでいきたいと思えます。

この交流集会を開催に尽力された実行委員を含めスタッフの皆様への感謝と共に、参加された皆様の今後益々のご活躍を祈念いたします。

ボーイスカウト愛媛県連盟新居浜第2団 仲村元氣 弥栄！！

真摯に、そして前向きに、これから先をどう生きるか、教員としてどう生きるかを考えている方ばかりで、読んでいて胸が熱くなりました。もっともっと真剣に語りあおうと思えました。ありがとうございました。

西山 博

社会教育という制度のなかでできることとできないことのもやもや感が残っています。

さまざまな団体の取り組み実践事例を聞くにつけ、「できないことはないのではないか」と思う一方で、たとえばその街のカタチを決めていくような都市計画や土木計画との乖離が気になっています。それを越えていくのが地域教育なのかもしれませんが。関わりをチカラにはできません。ただ、つながりをカタチにすることの難しさを感じる今日この頃です。

多分、発表して下さった多くの実践活動は、別の分野（都市計画、交通計画、福祉など）からみても有意義なことはたくさんありそうな気がします。そうした複数の観点から一つの実践活動をみることの重要性を感じました。そうするともし万が一、社会教育が制度上、廃れていったとしても活動（とその精神）は別の分野での活動として生き残っていくことができるかと思えます。

松村 暢彦